

令和3年12月1日

龍ヶ崎市長 中山 一生
龍ヶ崎市議会 議長 滝沢 健一 様

龍ヶ崎市官製談合再発防止対策検討委員会

委員長 明石 順一
副委員長 前田 聡
委員 唐津 悠輔
委員 高橋 昌彦
委員 隅谷 史人

入札談合等関与行為の再発防止に向けた取組の前倒し実施について

龍ヶ崎市官製談合再発防止対策検討委員会による調査報告書の提出につきましては、別途その期日を令和4年2月25日に変更させていただくことをお知らせしましたが、これまでに当委員会で検討した入札談合等関与行為の再発防止に向けた取組のうち、下記事項については、すでに議論を尽くしていることから、令和4年4月の実施に向けて前倒しで対応されるよう提言いたします。

なお、下記事項のうち、コンプライアンス推進条例案の制定については、これに相当する既存の龍ヶ崎市職員等による公益通報に関する規則において、通報先が人事課長と規定され、職員が利用を躊躇する仕組みとなっていることなど、多くを見直す必要があることから、それら既存の規定を廃止し、新たに制定することを想定しております。

とくに、公益通報先、相談先としては、龍ヶ崎市役所内部の職員ではなく、公正公平な立場の弁護士その他の法令に関し専門知識を有する者を充てる規定を設けております。これらは、当委員会が実施した職員アンケートで、多数の職員からあった意見や強い要望を反映したものですので、改変することなく市及び議会でご検討いただきたいと思います。

記

- 1 契約検査課事務スペースへの防犯カメラ設置に係る予算措置
…契約書類の不正持出し抑制を目的とする
- 2 契約検査課へのセキュリティ書庫設置に係る予算措置
…システムログによって誰が契約書類にアクセスしたかの管理を目的とする
- 3 コンプライアンス推進条例案の制定
…別添参照①龍ヶ崎市コンプライアンス推進条例（委員会案）
②新条例と現行の規則との比較
③公益通報の流れ、働きかけ行為への流れ

※ 上記以外の事項については、当委員会の調査結果を待たず、拙速な再発防止策の提示などを行わないよう求めます。